

公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団

The Ichiro Kanehara Foundation for the Promotion of Medical Science & Medical Care

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 10 階

TEL (03) 3815-7801 E-mail info@kanehara-zaidan.or.jp

2026 年 10 月吉日

各 位

公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団

代 表 理 事 澁谷 正史

業務執行理事 金原 優

(公印省略)

2026 年度下期助成事業

募集要項・応募申請書について

「第 11 回生体の科学賞」「第 41 回研究交流助成金」

「第 41 回留学生受入助成金」「第 40 回研究出版助成金」

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当財団の事業活動に多大なるご協力をいただきまして厚くお礼申し上げます。

当財団は、基礎医学医療の振興を目的として、各種の助成事業を行っており、2025 年度には、総額 4,415 万円（76 件）の助成金を交付いたしました。また、2026 年度上期では「第 41 回基礎医学医療研究助成金」を 10 月に総額 3,025 万円（63 件）交付いたします。

この度、2026 年度下期助成事業への応募受付を開始するにあたり「第 41 回研究交流助成金」「第 41 回留学生受入助成金」「第 40 回研究出版助成金」の募集要項をお届けいたします。「海外で行われる学会・研究会への出席発表」「海外からの留学生受入」「研究成果公表を目的とした自費出版」への助成を希望されている方がおられましたら、ぜひ、ご紹介いただきたくお願い申し上げます。

また、基礎医学医療研究のプロジェクトへの助成を目的として当財団発行の雑誌「生体の科学」の名を冠した「生体の科学賞」は第 11 回目となります。

これらの各種目の詳細は、同封の募集要項に記載のとおりです。11 月 1 日（日）から当財団のウェブサイト（<https://www.kanehara-zaidan.or.jp>）よりご応募いただけます。

何卒、ご鳳声賜りますよう、お願い申し上げます



←QR コードより財団ホームページへアクセスできます。

<https://www.kanehara-zaidan.or.jp>

敬具

公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団

2026 年度下期助成事業募集要項

公益財団法人金原一郎記念医学医療振興財団
〒113-0033 東京都文京区本郷 1-28-24 IS 弓町ビル 10 階
Tel 03-3815-7801 E-mail info@kanehara-zaidan.or.jp
URL <https://www.kanehara-zaidan.or.jp/>

株式会社医学書院の創立者である故金原一郎の「これからの新時代における医学・医療の更なる発展を期する為には、基礎医学医療研究への資金援助とその人材育成が最も重要である」との遺志に基づき実施する助成金です。

種目ごとに記入いただく項目・内容が異なりますのでご注意ください。なお、応募に関するご質問等につきましては上記メールアドレスへご連絡願います。

- 募集種目：(A) 第 11 回生体の科学賞
(B) 第 41 回研究交流助成金
(C) 第 41 回留学生受入助成金
(D) 第 40 回研究出版助成金

※各種目の応募資格等については、次頁をご覧ください。

- 受付期間：2026 年 11 月 1 日（日）～同年 11 月 30 日（月）

- 応募方法：当財団ホームページより、本年の申請書をダウンロードの上、記載手順に従って入力してご応募ください。前年度以前の申請書は無効です。

※ユーザー登録制ではなくなりました。

財団ウェブサイト <http://www.kanehara-zaidan.or.jp>



- 審査：基礎医学医療分野の学識経験者で構成される当財団の選考委員により審査・選考の後、理事会で決定いたします。

- 採否発表：採否に関係なく、2027 年 2 月下旬に申請者ご本人のメールアドレスに結果を通知いたします。

助成金交付対象となった方は、当財団ウェブサイト、並びに株式会社医学書院発行の「医学界新聞」に掲載・紹介されます。

(A) 第 11 回 生体の科学賞

内 容：基礎医学医療研究領域における独自性と発展性のあるテーマに対して、現在進行しているもの、計画立案中など、現時点の状況は問わず、研究に要する費用への支援を目的とした助成金です。「生体の科学賞」と賞の称号を冠していますが、これまでの研究で独自の研究分野を切り開いてきたかに加えて、今後更なる研究の発展のためのどのような計画をお持ちかも、選考評価の大きなポイントとします。また、所属の異なる複数の研究者による研究内容であっても、本助成金申請者が中心的役割を果たしていれば問題ありません。
助成金の明細、使途、使用期限に関する制限は設けていませんが、所属機関のルールに従い、管理・使用することが求められます。一定程度の期間経過後に報告書の提出を求めます。

過去受賞者例：第 10 回 深水昭吉（筑波大学 生存ダイナミクス研究センター 特命教授）
アルギニンメチル化酵素による細胞内外連結型恒常性維持の新機構
第 9 回 中尾光善（熊本大学 発生医学研究所 教授）
エピゲノム機構による細胞制御と病態の分子基盤

助 成 金 額：500 万円（1 件）

応 募 資 格：年齢不問

日本在住の研究者（国籍不問）

過去 3 年以内に同種目で助成を受けられていない方

贈 呈 式：2027 年 3 月 4 日（木）榊医学書院会議室にて開催

助成金交付：2027 年 3 月にご指定の金融機関口座へ振り込みます。

研究報告書：助成金受領後 2 年以内に「研究成果報告書」を必ず提出していただきます。その後、総説（総論）あるいは解説論文を、ご本人の意向を確認のうえ、当財団の機関紙である「生体の科学」（販売：医学書院）に掲載します。この内容は当財団発行「助成金研究成果報告集」にも掲載します。

(B) 第 41 回 研究交流助成金

内 容：2027 年 3 月～2028 年 3 月に海外で行われる基礎医学医療研究に関する学会、研究会、セミナーでの発表の機会を予定、または有する方の学会参加に直接的に関わる費用に対する助成を行います。助成対象は、渡航費・現地滞在費・参加登録費・ポスター費などで、物品購入や論文作成費等には使用できません。口頭・ポスター・オンライン等、発表の方法は問いません。

助 成 金 額：渡航先に応じて最高 50 万円 予算 300 万円

応 募 資 格：申請は原則 1 教室 1 名。過去 3 年以内に同種目で助成を受けられていない方。

2027 年 2 月末日現在で満 45 歳以下の日本国内在住の研究者（国籍を問わない）の方。

出席する学会等において発表の機会が決定済み、もしくは申請中の方。対面またはオンライン開催の学会等への出席を予定し、かつ発表申請へ向けて準備・計画中有ることが必要です。学会等への参加出席のみは対象外です。

学会等開催までに演題が採択されなかった場合は、助成の対象にはなりませんので助成金全額辞退の申し出を必須とします。

添 付 資 料：出席する学会等で発表予定のアブストラクトの PDF（1～2 枚程度）。応募申請時に提出が難しいときは、提出予定の仮アブストラクトを提出してください。アブストラクトの取り扱いについては、厳重に機密保持に努め、選考委員会以外で開示されることはありません。

贈 呈 式：2027 年 3 月 4 日（木）榊医学書院会議室にて関東圏在住者を対象に開催

助成金交付：2027 年 3 月にご指定の金融機関口座へ振り込みます。

研究報告書：会議終了後 6 ヶ月以内に「研究成果報告書」と「助成金使用用途の裏付け資料」を提出していただきます。この内容は当財団発行「助成金研究成果報告集」に掲載します。

(C) 第 41 回 留学生受入助成金

- 内 容：基礎医学医療の研究を目的として海外から日本の研究施設へ留学する大学院生、研究員、postdoctoral fellowship に対して、研究費・生活費の助成を行います。
- 助 成 金 額：月額 10 万円（年額 120 万円）予算 600 万円
- 応 募 資 格：日本での留学期間が 2027 年 4 月から 2028 年 3 月までの 1 年間を含む連続した 3 年以上にわたり、日本国内において、研究に従事する予定の大学院生、研究員、または postdoctoral fellowship に該当の方。過去 3 年以内に同種目で助成を受けられていない方
- 添 付 資 料：2027 年 4 月に受け入れる所属研究施設の指導教官 1 名の推薦状。推薦状には「申請者の 2027 年 4 月時の役職（予定）」の記入と、推薦者の署名を必須とします。
- 発 表 論 文：発表論文のうち代表的なもの 1 点を応募申請書に添えて提出してください。
- 贈 呈 式：2027 年 3 月 4 日（木）榊医学書院会議室にて関東圏在住者を対象に開催
- 助成金交付：2027 年 4 月から 2028 年 3 月までの 12 カ月間、月額 10 万円を指定の金融機関口座へ振り込みます。
- 研究報告書：助成金交付期間終了後 6 カ月以内に「研究成果報告書」を提出していただきます。
また、この内容は当財団発行「助成金研究成果報告集」に掲載します。

(D) 第 40 回 研究出版助成金

- 内 容：基礎医学医療研究成果の公表を目的とする自費出版に対する助成を行います。過去 3 年以内に同種目で助成を受けられていない方に限る。
- 助 成 金 額：1 件につき 30 万円～50 万円 予算額 100 万円
- 出 版 条 件：①出版期限 2027 年 3 月 31 日までに発行可能なもの
②発行部数 研究内容を広く紹介するために必要とする部数
- 贈 呈 式：2027 年 3 月 4 日（木）榊医学書院会議室にて関東圏在住者を対象に開催
- 助成金交付：当財団への寄贈本受領後 1 カ月以内に指定の金融機関口座へ振り込みます。
- 研究報告書：寄贈本を以って報告書とします。

(English announcements are listed as follows.)

APPLICATION PROCEDURE

Scholarship Grant for Living Expenses of Foreign Nationals in Japan

(1) Type of Scholarship

Scholarship grant for living expenses awarded to foreign postgraduates or researchers conducting research in basic medical sciences and medical care in Japan.

(2) Amount of Scholarship

¥1,200,000. (¥100,000 per month for 12 months of the stay in Japan)

(3) Application Period

From November 1st to November 30th, 2026.

(4) Application Requirements

Graduate students, researchers or post-doctoral fellows who reside in Japan for at least three consecutive years, including the academic year from April 2027 to March 2028, are eligible for the application. A recommendation letter from an instructor of the applicant's host institution in Japan is required. Within the recommendation letter, it must be specified 1) your prospective title at your host institution and 2) recommender's signature. In principle, only one person per a lab of a university or institution may apply. Persons who have been given this scholarship grant within the past three years are not eligible.

(5) Application Form

The application form must be completed in English or Japanese by following the instructions. Please download the form from The Ichiro Kanehara Foundation website.

(6) Application Procedure

Apply through our website after November 1, 2026. Upon registering online, you can download the application form. Complete the form following the instructions, then upload the completed form to apply.

(7) Published Articles

Select one representative article listed in the application form and submit with the application form.

(8) Selection Process

The selection will be made by the Foundation's Scholarship Committee based on a thorough examination of the submitted documents. The final decision will be made by the board of directors from The Ichiro Kanehara Foundation.

(9) Notice of Acceptance

The result will be announced directly to all applicants at the beginning of March of the year following the application.

(10) Payment of the Scholarship Grant

Every month from April 2027 to March 2028, payment of ¥100,000 will be made by wire transfer to the recipient's designated bank account. Please note we only send a wire to the bank account in Japan.

(11) Research Report

All recipients of the scholarship grants must submit their research reports within 6 months of the end of the academic year (i.e. by the end of September). Please notice that the report will be published in the "Report of Research Results of the Grant" by The Ichiro Kanehara Foundation.